

「自分は農薬を使っていないから安全。」

「用法・容量を守っているから安心。」と思っていないませんか？

また、過去の薬剤使用量は把握していますか？

# 食の安全は キレイな「土」から



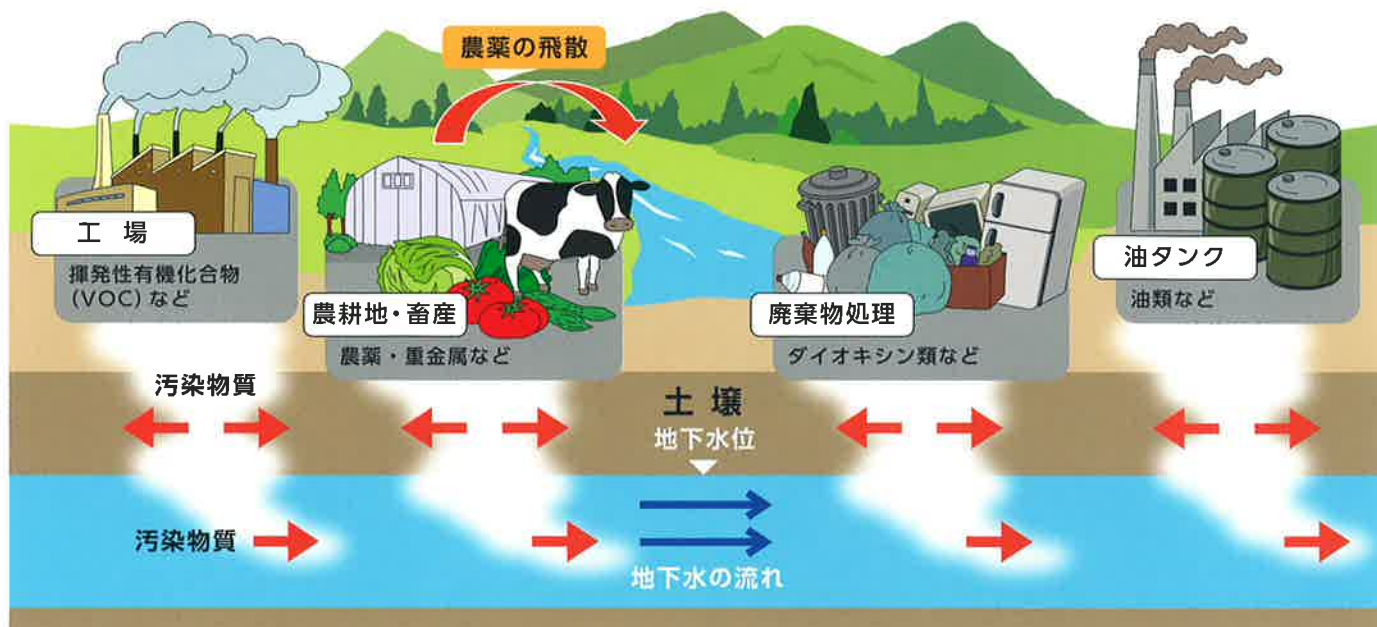
## 活性炭で土壌をリセットする

ま かんたん  
蒔いて環炭 タブレット・顆粒



環炭製品 Kantan Products  
特許出願中 2009-107293号

# 私たちの暮らしの中で 土壌や水の目に見えない汚染が深刻化しています。



## 空気や水の循環により、有害物質は広がります。

現在、農業用水に使用されている水は、70%が川水と地下水でまかなわれています。そのため生活排水や、農業・工業廃水から出た汚染物質が、地下水や用水に溶け出したり農薬含有土壌や薬剤が、風に乗って近隣の田畑へ飛来することが問題となり自分の土地では使用していない農薬や、過去に使用されていた農薬が数十年後に検出されることも珍しくありません。

作物によっては根からの吸収力の違いで、有害物が基準値以上に濃縮されることもありこれらを取り締まるための残留農薬検査機の精度の向上や「土壌汚染対策法」の改正にともない、基準値はより厳しくなる傾向にあります。

農薬のポジティブリスト  
制度の導入

食品における  
有害物残留基準の強化

ポジティブリスト…基準が設定されていない農薬等が一定量以上含まれる食品の流通を原則禁止する制度。

## 安全な農業と食生活のために・・・

従来より公的研究機関において、土壌改良効果が実証されてきた微粒子活性炭ですが、粉じんなどの問題により普及には至りませんでした。



そこで、微粒子活性炭をタブレットや顆粒に加工。飛散を防ぎ、水に溶けやすく扱いが簡単な、蒔いて環炭®シリーズを開発しました。





植物への有害物質の  
吸収をコントロールします。

有機・減農薬  
での栽培に

休耕田転作や  
連作障害に

家庭菜園にも

255種類もの農薬成分を土壌水から吸着。

作業はカンタン！ 蒔いて環炭®を土壌に混ぜるだけ。

○ 一般・家庭菜園用  
(タブレットタイプ)



約200mlの水に入れ攪拌後、土壌と混ぜてください。水によく溶け、吸着剤の微粒子活性炭が土壌によく混ざります。1錠で約3kgの土壌処理が可能。

○ 農業・農園用  
(顆粒タイプ)



肥料のように蒔いて土壌と混ぜてください。雨水や散水により処理が開始します。目安は1アールにつき10kg程度から。土壌の質と残留濃度により、十分な吸着に必要な量が変わります。

## 安全性を重視した トレースアビリティが可能な原材料と品質管理。

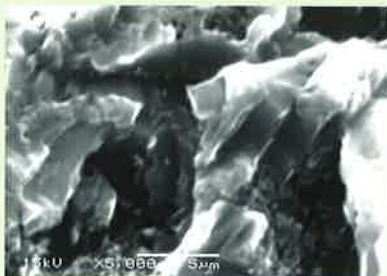
トレースアビリティ… 英語のTRACE「追跡」と、ABILITY「可能」を合わせた言葉で、材料の調達から製造過程の履歴を追跡可能なシステムのこと。

■ 炭の性質による顕微鏡写真比較

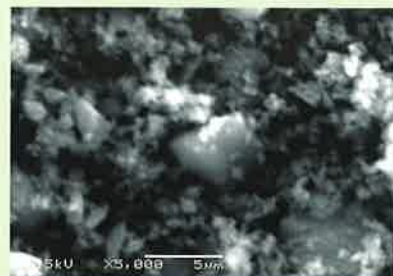
蒔いて環炭®は、活性炭および高性能微粒子活性炭を原材料に使用しています。



○ 備長炭 (市販品)  
農薬成分吸着力 1倍



○ 活性炭 (原材料)  
農薬成分吸着力 5倍



○ 高性能微粒子活性炭 (原材料)  
農薬成分吸着力 10倍

# 蒔いて環炭® 製品案内

## 冷水でも素早く分散する微粒子吸着剤 (肥料ではありません)

### ○ タブレットタイプ (家庭菜園向け)



水に溶かし土壌に混ぜるだけで簡単に使用できます。  
排水性・通気性・保水性・保肥性に優れた、安全な土壌に生まれ変わります。

### ○ 顆粒タイプ (農場向け)



顆粒のため汎用性があり、単独でも肥料に混ぜても使用できます。  
農閑期に散布し耕せば、連作障害の低減や過剰農薬の低減が行えます。

## 安全性について

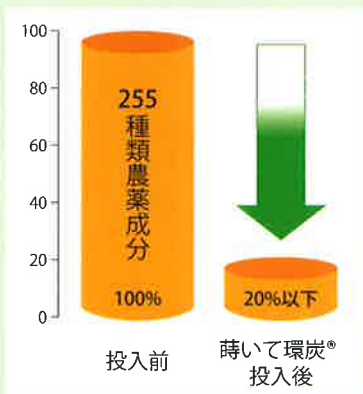
蒔いて環炭®は安全性を重視した商品設計で、食品精製などに使用される活性炭や、特殊セルロースから作られているため、安全に残留農薬を吸着し、土中に含まれる微生物により、分解しやすい環境を作ります。

ヒメダカによる急性毒性実験 (72時間) ▶

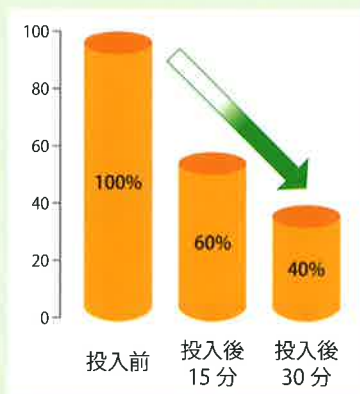


## 性能について

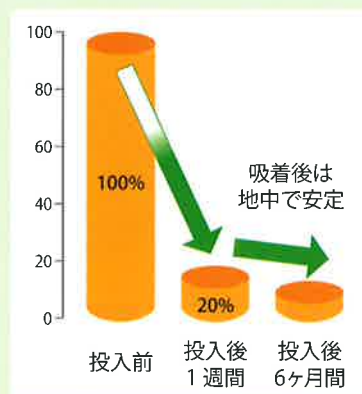
データ出典：(独) 農業環境技術研究所



○ 255種類の農薬成分に対する微粉末活性炭タブレットの吸着効果



○ 蒔いて環炭® のホレート、パラチオン等の溶出土壤水に対する吸着性



○ 蒔いて環炭® のアルドリン、ディルドリン等に対する吸着性安定性

255種類の農薬成分とは、ポジティブリスト制度に対応する農薬一斉分析項目中の殺菌剤(イソプロチオラン他)、殺虫剤(ホレート他)、除草剤(モリネート他)の農薬。その他ダイオキシン類、ドリソリン類なども吸着します。

販売元 東京シンコール株式会社  
〒114-8512 東京都北区西ヶ原1-46-13 (本社)  
商品に関するお問い合わせ先

<http://www.t-sincol.co.jp/eco>  
TEL: 03-5961-1151 FAX: 03-5961-1154  
E-mail: [eco@t-sincol.co.jp](mailto:eco@t-sincol.co.jp)